

## 「イタリア・フィレンツェにみる歴史的住宅の住まい方」について

日 時 10月17日(土) 15時～16時

会 場 横浜産貿ホール1階 マリネリア 講演会場

講師 関東学院大学 建築環境学部 教授 黒田泰介

～～ルネサンスの古建築を現代の住まいに再生～～

- 1 中世イタリアの住宅類型
- 2 中世のカーサ・トッレ(塔状住宅)
- 3 フィレンツェの住まい
- 4 ルネサンスのパラッツォ
- 5 フィレンツェの今

### 講師プロフィール

1967年 東京都生まれ 1991年 東京芸術大学美術学部建築学科卒業  
1992年～94年 イタリア政府給費留学生としてフィレンツェ大学建築学部  
都市・地域計画学科に留学 1995年～98年 M.カルマッシ建築設計事  
務所(フィレンツェ)に勤務 2000年 東京芸術大学大学院博士課程修了  
2007年 フィレンツェ大学客員研究員

現在関東学院大学 建築環境学部 教授

専門は建築計画・再生計画(レスタウロ) 博士

著書 「イタリア・ルネサンス都市逍遥—フィレンツェ

都市・住宅・再生ヨーロッパ建築ガイド」

主催

(一社)神奈川県建設業協会横浜支部

(一社)横浜建設業協会

神奈川・横浜住まいみらい展実行委員会

# イタリア・フィレンツェにみる 歴史的住宅の住まい方 Case Storiche a Firenze

神奈川・横浜 住まいみらい展

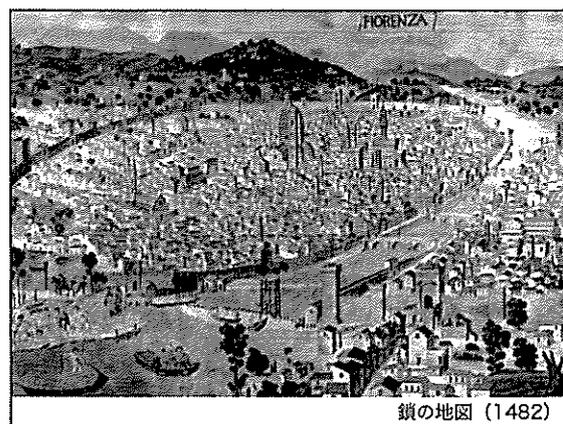
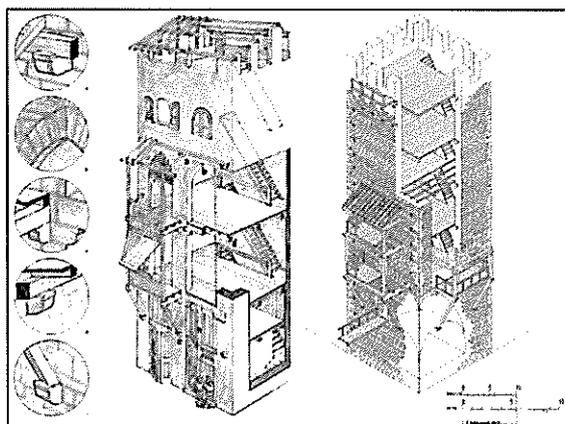


## 中世イタリアの住宅類型

- ・ 貴族の住宅
  - 塔状住宅（カーサ・トッレ）
    - ・ 一族の要塞兼住宅
  - パラッツォ（邸宅）
    - ・ ルネサンス期の町並みをつくる
- ・ 一般市民の住宅
  - スキエラ型住宅 casa a schiera
  - リネア型住宅 casa in linea

## 中世のカーサ・トッレ

- ・ 塔状住宅：カーサ・トッレ casa-torre
  - 都市内抗争のための要塞
    - ・ バッラトローイオ：木製の張り出しバルコニー
      - 複数の塔を連結：一族の館
    - ・ 矢狭間：所属の党を示す
      - グェルフィ：矩形／ギベリーニ：ツバメの尾
  - ・ 厚い2重壁
    - 壁厚0.8～1m…砕石・モルタルを充填



鎮の地図 (1482)

## 中世のカーサ・トッレ

### ・パリアッツァの塔 Torre della Pagliazza

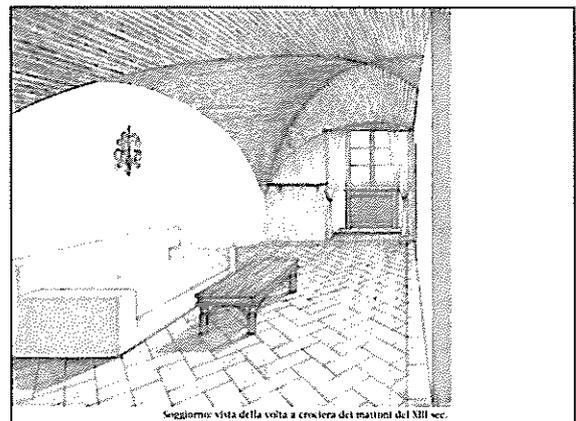
- 市内最古の建築物
  - ・サンタ・エリザベッタ広場
  - ・市壁の見張り塔 (6C半ば)
    - 基礎：ローマ期の遺構・公共浴場？
    - 女性専用の監獄 (13C)
- ・レスタウロ (修復・再生：1988)
  - 現：4つ星高級ホテル
  - ロビーの一部+地下：ミニ博物館

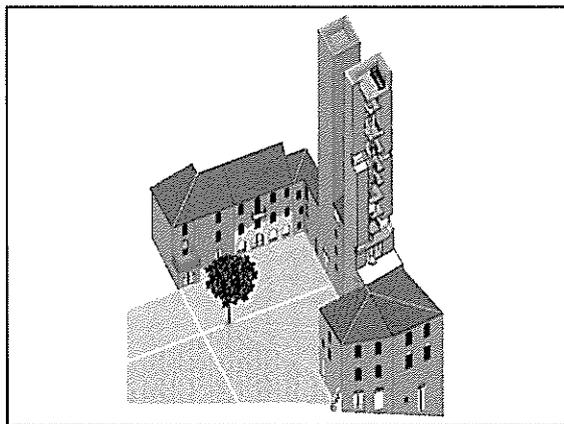


## 中世のカーサ・トッレ

### ・デッラ・ベッラ家の塔 Torre della Bella

- ボッカ・ティ・フォルノ (かまどの口)
  - ・タヴォリーニ通り via dei Tavolini
  - ・建設：13Cころ
- 交差ヴォールトをもつ家
  - ・4階のアパートメント (約50㎡)
  - ・レンガの天井に残る鉄のフック
  - ・背後の住宅との連結





## フィレンツェの住まい

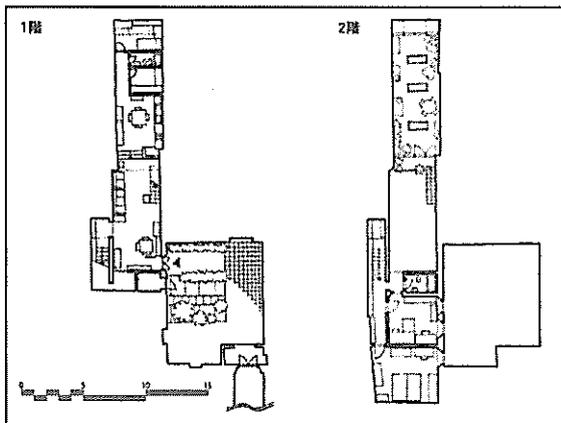
### ・イタリア都市の住宅類型

- スキエラ型住宅 casa a schiera
  - ・単スパン・間口4～6m・短冊形平面
  - ・隣家と構造壁を共有・背後に空地
- リネア型住宅 casa in linea
  - ・複数スパン
  - ・複数のスキエラ型が連結／新規の建設



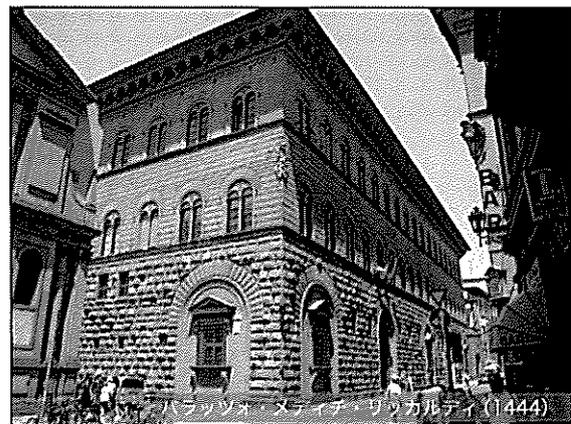
## フィレンツェの住まい

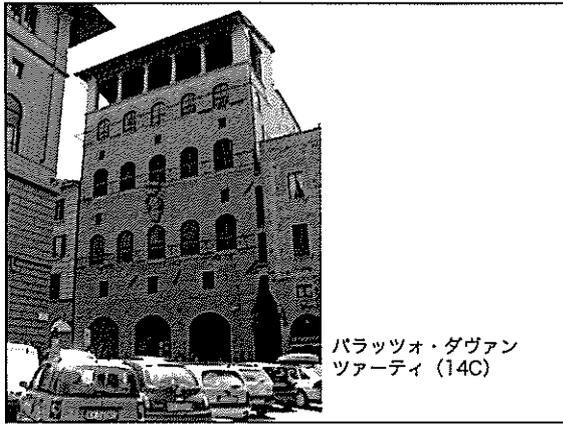
- ・ サン・ジュゼッペ通りの家
  - かつての女子修道院の一角
    - ・ フランチェスコ・アル・テンピオ女子修道院
    - 慈善病院 (1335) ・ 孤児養育院
    - 地下墓地の発掘 (90年代)
  - 住宅
    - ・ 修道院回廊の一角
    - 室内に残る円柱
    - ・ 洪水 (1966) 後の倉庫を住宅に改装
    - 夫人：中国移民の相談ボランティア



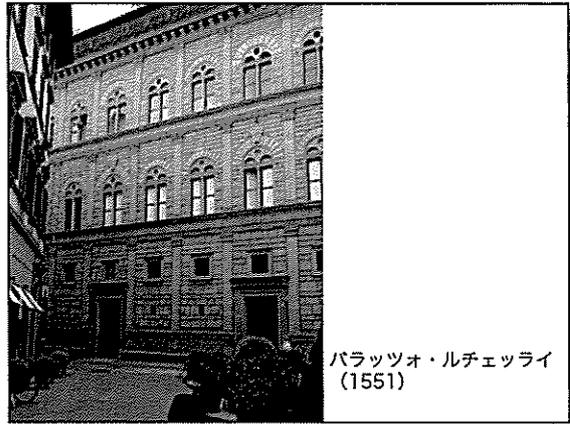
## ルネサンスのパラッツォ

- ・ パラッツォPalazzo (邸宅建築)
  - 私的建造物
    - ・ 語源：Palatium
    - ・ 所有者の知性、名声、権勢の表現
  - 都市空間との関係
    - ・ 塔からパラッツォへ
    - 時代の安定・美しさと居住性
  - フィレンツェの町並みをつくる、最も重要な要素のひとつ

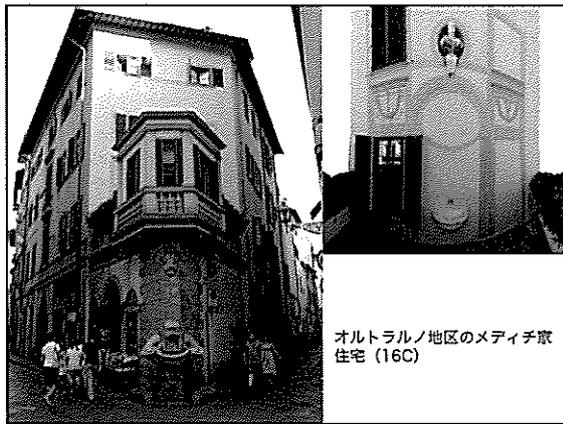




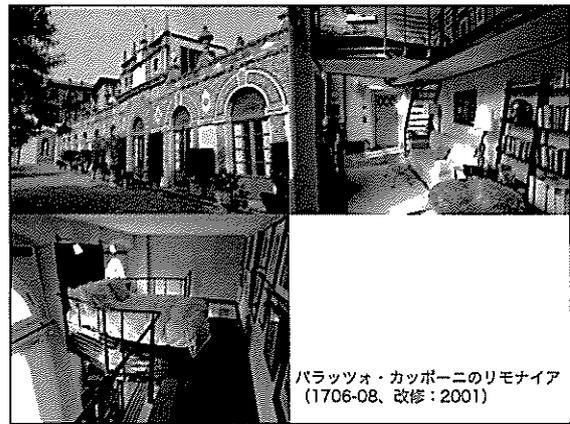
パラッツォ・ダヴァン  
ツァーティ (14C)



パラッツォ・ルチェッライ  
(1551)



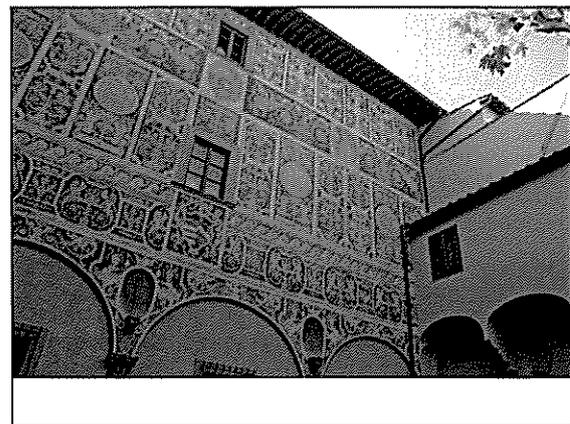
オルトラルノ地区のメディチ家  
住宅 (16C)

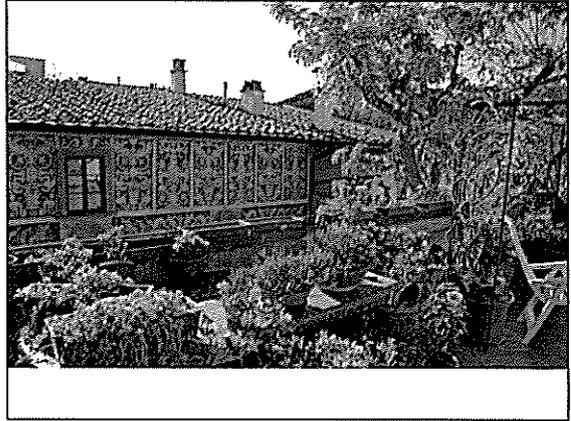
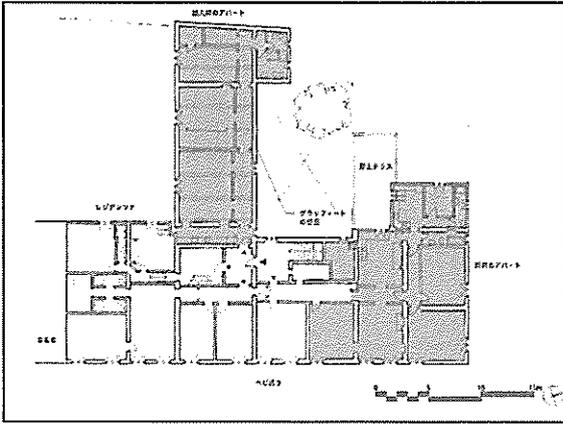


パラッツォ・カッポーニのリモナイア  
(1706-08、改修：2001)

### ルネサンスのパラッツォ

- ・パラッツォ・ペピのB&B
  - 滞在可能なパラッツォ
  - ・建設：15世紀はじめ
    - ペピ家による購入 (1653)
    - Pepe：胡椒
  - ・B&B
    - ベッド・アンド・ブレイクファースト
    - 中庭にそびえるアカシアの木
    - 3階：二世帯住宅+B&B+レジデンス





### フィレンツェの今

- ・レ・ムラーテの再生計画
  - 女子修道院の改造
    - ・サンティッシマ・アンヌンツィアータ・デッ  
レ・ムラーテ女子修道院 (1424-1808)
    - カテリーナ・デ・メディチ：少女時代を過ごす
    - ・刑務所への転用 (1883-1985)
  - 市営住宅としての活用
    - ・基本コンセプト：レンツォ・ピアノ
    - 商業・公共施設・大学・レジスタンス博物館他
    - 各所に残る「監獄」の雰囲気

